

## 公立夜間中学の準備状況について

### 1 入学願書提出状況(令和6年1月末日現在)

- (1)入学願書受付期間 令和5年8月1日(火)～9月29日(金)  
 ※10月以降については個別に入学願書を受け付けた。
- (2)入学予定者 16名 ※福島市の想定入学者数は20名  
 ① 入学願書提出者 20名  
 ② 願書取り下げ者 4名
- (3)入学予定者の属性  
 ① 居住地 福島市に在住 16名(100%) 福島市以外に在住 0名(0%)  
 ② 年齢 ・10代から70代まで幅広い年代の方が志願  
 ・40代以上が全体の約69%  
 ・令和5年度中学3年に在籍する生徒が3名  
 ③ 国籍 日本国籍 14名(約87%) 外国籍 2名(約13%) カンボジア、中国  
 ※日本国籍ではあるが中国出身の方が1名  
 ※3名とも、日本語での会話は、ある程度できる。
- (4)入学予定者の在籍学年【予定】  
 1学年 15名 2学年 1名 3学年 0名

### 2 市総合教育センターの施設改修

- (1)進捗状況について  
 ○ 建築工事については、予定より早く進んでいる。  
 ○ 電気設備工事、機械設備工事についても予定通り進んでいる。  
 ○ 工事期間は令和6年3月5日までの契約。検査期間は工事終了後2週間以内。
- (2)主な改修内容

1階	◎西側トイレの改修 → 肢体不自由者の入学を想定し、多目的トイレを設置 ・バリアフリースイッチ改修 ・既存扉を撤去し、男子トイレ出入口扉設置 ◎廊下 → 車椅子の生徒が入学し1階研修室を利用することも想定し、機械警備の範囲を変更 ・既存両開き戸撤去、新設 ・教育研修センターの機械警備のセンサー取外し、移設
2階	◎夜間中学 教室(3教室) ・照明器具改修、電源整備(コンセントの増設等) ・既存棚撤去 ◎夜間中学 職員室 (教室の改修内容に加えて) ・建具の撤去・改修・設置、機械警備、電話設備の新設(別回線) ・床改修 ◎廊下 ・照明設備の新設 ◎西側トイレの改修 → 現在の女子トイレを男女兼用に改修
3階	◎保健室、図書室、教材庫、教職員更衣室等の設置(旧PTA資料室)

### 3 教育課程の編成

#### (1)教科の年間指導計画

教育課程編成委員の提案を基に、令和5年12月に完成

#### (2)公立夜間中学の教育課程の概要

- ① 教育目標 「夢をもち、自らの可能性に粘り強く挑戦する生徒」
- ② 目指す学校像

生徒・教職員・地域で共創し、互いに支え合いながら、生徒の夢を実現する学校

- 学んだ知識や技能を生活に生かす力の育成 (知)
- 互いの良さを認め合う態度の涵養 (徳)
- 心身ともに健康で安全に生活する基盤づくり (体)

#### ③ 重点目標

- 「夢や自分らしい生き方」の実現に向けたキャリア教育の充実
  - ・ 自然体験活動、ゲストティーチャーを招いた講演
- 個に応じた指導・支援の充実
  - ・ 習熟度に応じた指導、ティーム・ティーチング、日本語指導
- 多様性を尊重し、自己肯定感や自己有用感を育む指導の充実
  - ・ 国籍、年齢、社会経験等が異なる生徒が在籍する特徴を生かした学級経営
- 心身の健康の保持増進及び安全に関する指導の充実
  - ・ 年間5回の教育相談、日常的な相談体制

### 4 運営費用に関する協定の締結

#### (1)締結日 令和5年12月25日

#### (2)締結した自治体

ふくしま田園中枢都市圏として構成する8市町村

(伊達市、国見町、桑折町、川俣町、二本松市、大玉村、本宮市、飯舘村)

※ 協定を締結していない自治体に居住する方から入学希望があった場合には、随時該当自治体と協定を締結する。

#### (3)減額措置について

ふくしま田園中枢都市圏として構成する8市町村については、各年度の負担額を1/2減とする。

### 5 関係法令等の改正等

#### (1)福島市立学校条例を改正(福島市議会 令和5年9月定例会議)

校名「福島市立福島第四中学校天神スクール」

#### (2)福島市立学校通学区域に関する規則改正(令和5年11月)

通学区域：福島市内全域。ただし、福島市と費用負担に係る協定を締結している自治体については通学区域とする。

#### (3)中学校分校設置届を県教育委員会に提出(令和5年12月)

#### (4)福島市立福島第四中学校天神スクール設置要綱

2月定例教育委員会(2月28日)に議案書提出予定